

2021年度 企業アンケート調査について

共愛学園前橋国際大学短期大学部

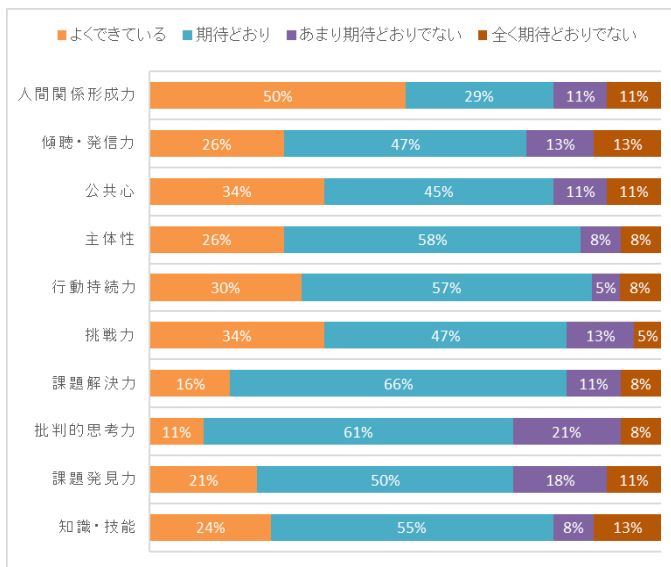
2021年9月

本学卒業生を採用した企業を対象にしたアンケート調査

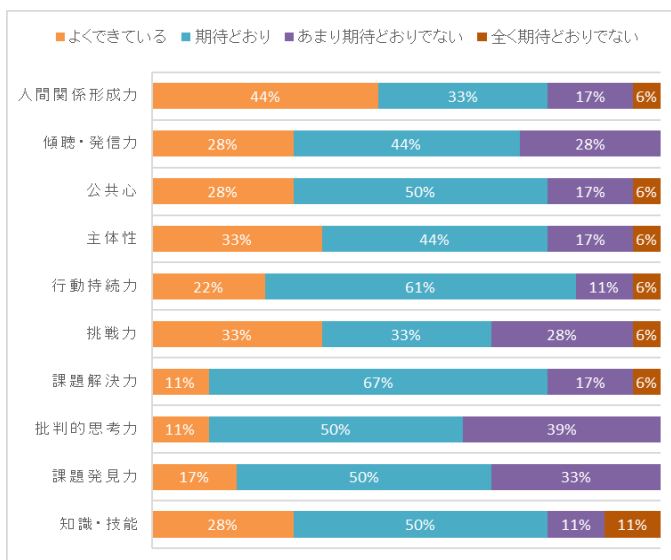
- (1)調査対象 2020年3月に卒業した卒業生を採用した企業
- (2)調査方法 企業へ郵送して回答を得る方法
- (3)調査期間 2021年6月～8月
- (4)回収率 72.7% (40件/55件)
- (5)調査内容 今年度の調査については、「共愛短大10の力」を定め、それに基づく教育を行う以前の学生を対象に、「共愛短大10の力」に係るアンケート調査を行った。

1. 企業から見た本学卒業生の「共愛短大10の力」評価について (上位3つの能力)

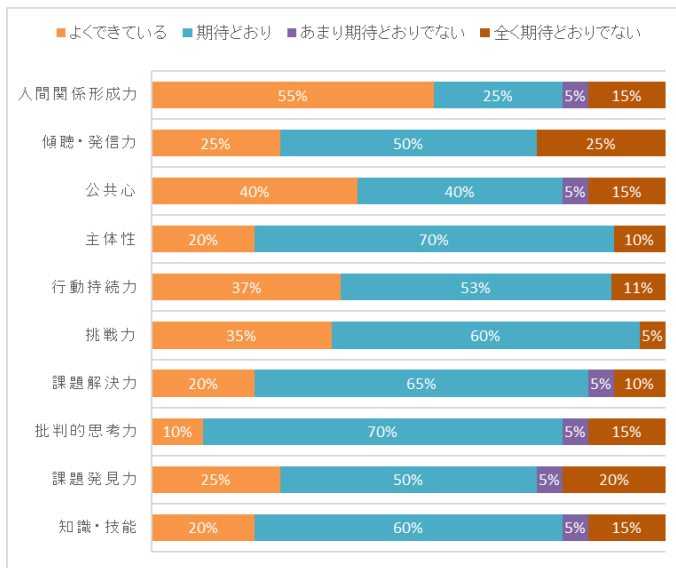
・生活学科 (①人間関係形成力 ②公共心 挑戦力)



・こども学専攻 (①人間関係形成力 ②主体性 挑戦力)



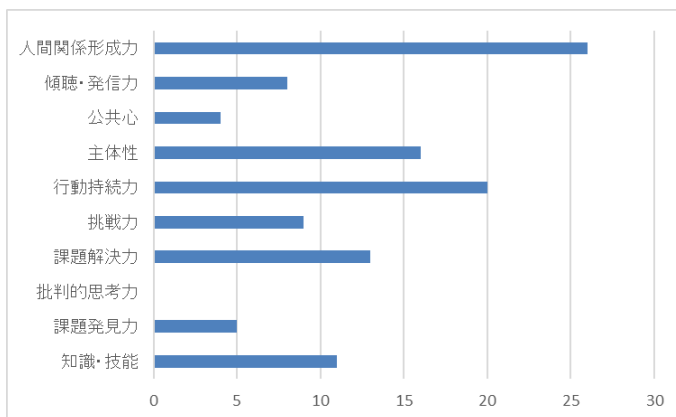
・栄養専攻 (①人間関係形成力 ②公共心 ③行動持続力)



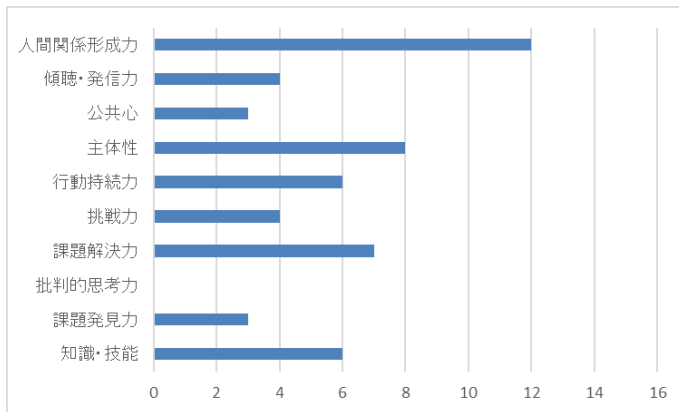
	こども学専攻				栄養専攻				生活学科			
	a:よくできている	b:期待どおり	c:あまり期待どおりでない	d:全く期待どおりでない	a:よくできている	b:期待どおり	c:あまり期待どおりでない	d:全く期待どおりでない	a:よくできている	b:期待どおり	c:あまり期待どおりでない	d:全く期待どおりでない
知識・技能	5	9	2	2	4	12	1	3	9	21	3	5
課題発見力	3	9	6	0	5	10	1	4	8	19	7	4
批判的思考力	2	9	7	0	2	14	1	3	4	23	8	3
課題解決力	2	12	3	1	4	13	1	2	6	25	4	3
挑戦力	6	6	5	1	7	12	0	1	13	18	5	2
行動持続力	4	11	2	1	7	10	0	2	11	21	2	3
主体性	6	8	3	1	4	14	0	2	10	22	3	3
公共心	5	9	3	1	8	8	1	3	13	17	4	4
傾聴・発信力	5	8	5	0	5	10	0	5	10	18	5	5
人間関係形成力	8	6	3	1	11	5	1	3	19	11	4	4

2. 企業が採用時に求める「共愛短大10の力」について (上位3つの能力)

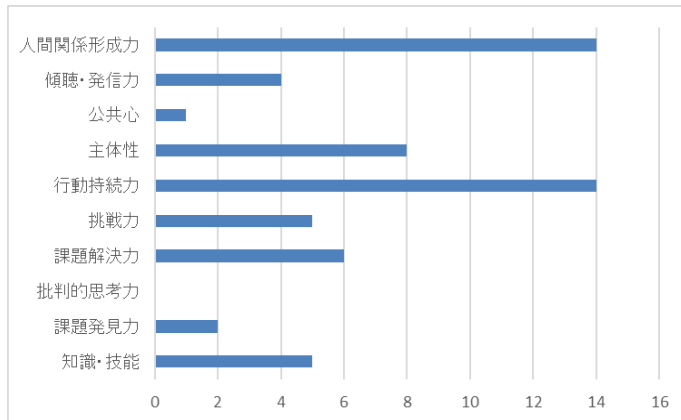
・生活学科 (①人間関係形成力 ②行動持続力 ③主体性)



・こども学専攻 (①人間関係形成力 ②主体性 ③課題解決力)



・栄養専攻 (①人間関係形成力 行動持続力 ②主体性)



	こども学専攻	栄養専攻	生活学科
知識・技能	6	5	11
課題発見力	3	2	5
批判的思考力	0	0	0
課題解決力	7	6	13
挑戦力	4	5	9
行動持続力	6	14	20
主体性	8	8	16
公共心	3	1	4
傾聴・発信力	4	4	8
人間関係形成力	12	14	26

3. 意見聴収

■こども学専攻

- ・今年度2年目に入りとても成長が見られる。一社会人として、保育士の責任感を持ち、園を引っ張ってくれる一員として努力が見られる。
- ・昨年度はサブとしてやっていただき、今年度は年長で頑張っています。苦手なピアノも積極的に取り組みをしている。
- ・2年目ということもあり、笑顔がたくさん見られ保護者とも積極的にコミュニケーションをとっている。多少時間はかかるが、一つ一つの仕事を着実に覚え、日々成長をしている。今後の更なる成長に期待する。
- ・社会の一員に仲間入りしたことに対し、もう少し自覚・責任を持ち社会人として仕事に向き合えると良かった。
- ・大人しく素直で真面目でとても良い子ですが、必要なことを聞いたり報告したり伝えたりが苦手で、先輩方とうまくコミュニケーションを取るのにフォローが必要。

■栄養専攻

- ・覚えることや大変な仕事も多い中、日々仕事に熱心に取り組み成長する姿にスタッフ一同刺激を受けている。
- ・協調性も主体性もあり毎日一生懸命業務を行っています。メニューのアイデア等も出し園児のためになるよう頑張っている。
- ・素直で積極的に人と関わることができる力は必ず役に立つ。
- ・本人の行動から受ける素直さは、資質的なものと感じている。そのため先輩からの指示にも熱心に耳を傾け、人間関係の構築には問題ない点は見受けられない。
- ・保育の現場での栄養士として勤務していると、予想外の展開に遭遇することもある。そんな時に柔軟な思考、行動力をもって対応することが求められる。そのためにも常に多角的視野をもって、Critical Thinking を心掛けることが非常に重要であると感じている。